

対象:
中学生以上

DEARの新教材

スマホから考える 世界・わたし・SDGs

教材概要

わたしたちが日常で使っている製品は、世界各地の生産地における、労働問題、人権問題や環境問題と密接につながっています。本教材では、私たちの生活に必要な不可欠となったスマートフォンが様々な問題を引き起こす問題の要因となっていることを知り、複雑な課題や世界で起きている問題と自分たちの生活との繋がりを考えることで、子どもや市民が解決に向けて行動することを目的としています。

教材のねらい

- ・グローバル経済のしくみと社会問題、自分とのつながりを理解すること
- ・消費者として、市民としての責任について考えること

目次

I. もっと知ろう! スマホのこと

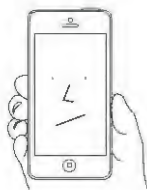
- ワーク1) スマホの歴史を紐解く
- ワーク2) スマホとわたしたちの生活
- ワーク3) スマホ・クイズ
- ワーク4) 並べてわかる! スマホが手元に届くまで
- ワーク5) 原料の世界地図

II. スマホを取り巻く問題を考えよう

- ワーク6) 原料調達段階での問題「紛争鉱物をめぐる問題」
- ワーク7) 新聞記事から知るスマホを取り巻く問題
- ワーク8) 製品製造段階での問題「組み立て工場での人権問題」

III. わたしたちにできることを考えよう

- ワーク9) 持続可能なスマホに向けて
- ワーク10) わたしたちにできること



IV. 発展編

アクティビティ: 歴史から紐解く世界の関係

実践事例

お試し授業体験感想

自分たちが便利な世の中のために使っているものが、自分たちが知らないところで紛争を長引かせている可能性があるのは悲しいが、それが事実なので知らなくてはいけないと思った。グループワークをしていて、全員意見が違うのが面白かった。(高校生)

ロールプレイや
フォトランゲージなど
アクティブ・
ラーニング形式で
学べる教材です!

お試し授業体験感想

SDGsについて学ぶことは表面的になってしまいがちだが、今日のように一つの内容を掘り下げて考えることで、問題の関連性や重大性をより身近に感じられた。(大学生)

発行: 開発教育協会(DEAR)

価格: ¥ 2,000(会員価格: ¥ 1,600) + 税
※教材の内容・販売時期等は変更になることがございますので、予めご了承ください。

2018年3月下旬に発刊予定です!
教材や購入に関する質問等については、
以下連絡先までお気軽にお問合せください。